

京都市告示第 342 号

地方公営企業法第 40 条の 2 及び京都市公営企業の業務状況公表に関する
条例に基づき、平成 28 年 4 月 1 日から平成 28 年 9 月 30 日までの期間にお
ける本市公営企業の業務状況を次のとおり公表します。

平成 29 年 9 月 15 日

京都市長 門 川 大 作

平成28年度前期京都市自動車運送事業業務状況

1 事業概況

当期一日平均旅客数は365千人となり、前年度同期に比べ9千人（2.6%）の増加となりました。

当期旅客収入は10,679百万円となり、前年度同期に比べ307百万円（3.0%）の増加となりました。

また、お客様サービス向上と増客・増収のため、以下の事業を実施しました。

- ゴールデンウィーク期間中における市バスの臨時増発と案内サービスの実施
- 洛北エリアの観光をより便利でお得に楽しんでもいただける企画乗車券「バス&えいでん 鞍馬・貴船日帰りきっぷ」を他社と連携して発売
- 市バス・地下鉄の乗車券提示による京都鉄道博物館での優待割引を開始
- 観光系統の「洛バス」において、車内アナウンスがお客様のスマートフォン等の画面に文字表示される実証実験を開始
- 本物の市バスの方向幕と同じデザイン・サイズの「京都市バス方向幕タオル」及び「京都市バス「チョロQ」」を発売

28年度4～9月 一日平均旅客数(バス)

(単位:千人)

	27年度	28年度	対前年度増減率
4月	381	386	1.2%
5月	351	366	4.2%
6月	348	360	3.4%
7月	346	356	2.9%
8月	340	351	3.2%
9月	369	373	1.1%
4～9月累計	356	365	2.6%

2 経理の状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

(1) 損益計算書

(平成28年 4月1日から
平成28年9月30日まで)

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
自動車運送事業費用	8,462,722	自動車運送事業収益	11,257,702
営業費用	8,426,075	営業収益	11,150,319
保 存 費	774,280	運 送 収 益	10,613,816
運 転 費	3,346,196	そ の 他	536,503
管 理 費	3,593,675	営 業 外 収 益	107,383
減 価 償 却 費	711,924	府 補 助 金	9,887
営業外費用	36,647	長 期 前 受 金 戻 入	85,873
支 払 利 息	21,924	そ の 他	11,623
雑 支 出	14,723		
当期純利益	2,794,980		
合 計	11,257,702	合 計	11,257,702

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(2) 貸借対照表

(平成28年9月30日現在)

資 産 の 部	金 額	負債及び資本の部	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	21,509,310	固 定 負 債	8,136,656
有形固定資産	21,449,667	企 業 債	4,899,326
無形固定資産	18,430	引 当 金	3,232,454
建設仮勘定	30,213	リ ー ス 債 務	4,876
投資その他の資産	11,000	流 動 負 債	2,397,428
流 動 資 産	7,036,967	企 業 債	658,496
現 金 預 金	294,283	未 払 金	1,021,986
未 収 金	939,550	預 り 金	186,409
貯 蔵 品	40,072	前 受 金	496,483
貸 付 金	5,300,000	仮 受 金	31,640
前 払 金	148,467	リ ー ス 債 務	2,414
仮 払 金	314,595	繰 延 収 益	2,197,070
		長 期 前 受 金	2,197,070
		資 本 金	8,827,690
		資 本 金	8,827,690
		剰 余 金	6,987,433
		資 本 剰 余 金	753,577
		利 益 剰 余 金	6,233,856
合 計	28,546,277	合 計	28,546,277

備 考 1 有形固定資産の減価償却累計額は、294億5,273万円です。

2 長期前受金収益化累計額は、65億4,953万円です。

3 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

(1) 企業債の状況

当期における企業債の状況は、次のとおりです。

区 分	期首未償還額	当期借入額	当期償還額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建設企業債	6,148,130	0	590,308	5,557,822
合 計	6,148,130	0	590,308	5,557,822

(参考) 運輸成績

〔平成28年 4月1日から
平成28年9月30日まで〕

区 分	当期	前年同期	増減	増減比率
営業日数 (日)	183	183	-	-
営業キロ数 (km)	314.23	313.33	0.90	0.3%
在籍車両数 (両)	804	798	6	0.8%
使用車両数 (両)	132,746 (725)	129,156 (706)	3,590 (19)	2.8% (2.7%)
走行キロ数 (km)	15,854,315 (86,636)	15,592,185 (85,203)	262,130 (1,433)	1.7% (1.7%)
旅客数 (人)	66,830,365 (365,193)	65,106,947 (355,775)	1,723,418 (9,418)	2.6% (2.6%)
旅客収入 (千円)	10,679,244 (58,357)	10,372,106 (56,678)	307,138 (1,679)	3.0% (3.0%)

注1 営業キロ数及び在籍車両数は、各期末現在のものである。

2 使用車両数、走行キロ数、旅客数、旅客収入の()内は、1日平均の数値である。

3 旅客収入は、消費税及び地方消費税相当額を含む。

平成28年度前期京都市高速鉄道事業業務状況

1 事業概況

当期一日平均旅客数は385千人となり、前年度同期に比べ8千人（2.2%）の増加となりました。

当期旅客収入は13,583百万円となり、前年度同期に比べ317百万円（2.4%）の増加となりました。

また、お客様サービス向上と増客・増収のため、以下の事業を実施しました。

- ゴールデンウィーク期間中における地下鉄の臨時増発と案内サービスの実施
- 地下鉄烏丸線の開業35周年と、沿線施設である国立京都国際会館の開館50周年を記念したイベント「地下鉄に乗って国際会館に行くっ！」を開催
- 関西経済連合会及び関西の主要鉄道事業者等が連携して実施する実証実験に参画し、訪日外国人旅行者向け 関西統一交通パス「KANSAI ONE PASS」を発売
- 市バス・地下鉄の乗車券提示による京都鉄道博物館での優待割引を開始
- ホームの安全向上を図るため、ホーム柵の無い烏丸線12駅のホーム端にライン状のカラー塗装を施す「注意喚起ライン」を設置

28年度4～9月 一日平均旅客数(地下鉄)

(単位:千人)

	27年度	28年度	対前年度増減率
4月	395	406	2.8%
5月	382	398	4.1%
6月	382	393	2.9%
7月	374	384	2.7%
8月	351	355	1.1%
9月	374	371	-0.6%
4～9月累計	376	385	2.2%

2 経理状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

(1) 損益計算書

(平成28年4月1日から
平成28年9月30日まで)

損失の部	金額	利益の部	金額
	千円		千円
高速鉄道事業費用	14,863,137	高速鉄道事業収益	17,669,889
営業費用	11,387,669	営業収益	14,692,700
保存費	1,711,285	運輸収益	13,539,188
運転費	1,052,881	その他	1,153,512
運輸費	1,830,110	営業外収益	2,977,189
管理費	728,448	他会計補助金	1,332,216
減価償却費	6,064,945	府補助金	20,206
営業外費用	3,475,468	長期前受金戻入	1,622,442
支払利息	3,470,265	雑収益	2,325
雑支出	5,203		
当期純利益	2,806,752		
合計	17,669,889	合計	17,669,889

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(2) 貸借対照表

(平成28年9月30日現在)

資産の部	金額	負債及び資本の部	金額
	千円		千円
固定資産	461,279,199	固定負債	364,008,919
有形固定資産	459,592,353	企業債	308,151,837
無形固定資産	105,313	他会計借入金	29,373,020
建設仮勘定	1,525,933	府借入金	2,447,180
投資その他の資産	55,600	引当金	3,016,917
流動資産	1,946,593	リース債務	5,486
現金預金	334,519	その他固定負債	21,014,479
未収金	1,287,387	流動負債	55,892,194
前払金	283,483	企業債	14,957,054
仮払金	41,204	他会計借入金	1,852,180
繰延勘定	167,609	府借入金	69,161
企業債発行差金	167,609	一時借入金	33,300,000
		未払金	1,547,719
		預り金	442,628
		前受金	875,144
		仮受金	962,660
		リース債務	1,928
		その他流動負債	1,883,720
		繰延収益	115,241,954
		長期前受金	115,241,954
		資本金	226,334,621
		資本金	226,334,621
		剰余金(欠損金)	△ 298,084,287
		資本剰余金	8,430,560
		欠損金	△ 306,514,847
合計	463,393,401	合計	463,393,401

備考1 有形固定資産の減価償却累計額は、3,079億3,177万円です。

2 長期前受金の収益化累計額は、1,065億638万円です。

3 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

(1) 企業債等の状況

当期における企業債等の状況は、次のとおりです。

区 分	期首未償還額	当期借入額	当期償還額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建設企業債	166,355,141	0	7,984,468	158,370,673
出資債	32,000	0	0	32,000
特例債	13,894,400	1,337,000	1,053,200	14,178,200
資本費負担緩和 分企業債	77,363,641	0	960,113	76,403,528
資本費平準化債	74,287,000	0	162,510	74,124,490
鉄道・運輸 機構借入金	24,761,699	0	1,863,500	22,898,199
長期借入金	34,374,894	0	633,353	33,741,541
合 計	391,068,775	1,337,000	12,657,144	379,748,631

(2) 一時借入金の状況

当期末現在の一時借入金は333億円です。

(参考) 運輸成績

〔 平成28年 4月1日から
平成28年9月30日まで 〕

区 分	当期	前年同期	増減	増減比率
営業日数 (日)	183	183	-	-
営業キロ数 (km)	31.2	31.2	-	-
在籍車両数 (両)	222	222	-	-
使用車両数 (両)	43,928 (240)	43,518 (238)	410 (2)	0.9% (0.8%)
走行キロ数 (km)	10,450,436 (57,106)	10,424,380 (56,964)	26,056 (142)	0.2% (0.2%)
旅客数 (人)	70,377,777 (384,578)	68,847,693 (376,217)	1,530,084 (8,361)	2.2% (2.2%)
旅客収入 (千円)	13,582,762 (74,223)	13,265,710 (72,490)	317,052 (1,733)	2.4% (2.4%)

注1 営業キロ数及び在籍車両数は、各期末現在のものである。

2 使用車両数、走行キロ数、旅客数、旅客収入の()内は、1日平均の数値である。

3 旅客収入は、消費税及び地方消費税相当額を含む。

平成28年度前期京都市水道事業業務状況

1 事業の概況

(1) 概況

当期有収水量は、前年度同期に比べ68万立方メートル（0.8パーセント）増加し、8,357万立方メートルとなりました。

当期給水収益は、前年度同期に比べ12,256万円（0.8パーセント）増加し、150億3,389万円となりました。また、当期総収益は、171億7,790万円となり、一方、当期総費用は、109億9,467万円となりました。

建設改良事業は、上水道整備事業として、蹴上浄水場第1高区配水池改良工事・緊急遮断弁設置工事、松ヶ崎浄水場浄水池等耐震化・ちんでん池流出弁更新工事、新山科浄水場3・4系ろ過池弁扉等取替工事等を施工し、幹線配水管布設及び布設替え（延長3.4キロメートル）、支線配水管布設及び布設替え（延長14.1キロメートル）等を施工しました。

2 経理の状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

(1) 損益計算書

(平成28年4月1日から同年9月30日まで)

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
水道事業費用	10,994,671	水道事業収益	17,177,901
営業費用	9,831,830	営業収益	16,063,236
原水費	121,394	給水収益	15,033,890
浄水費	1,144,160	他会計負担金	36,798
配水及び給水費	1,692,794	その他営業収益	992,548
業務費	929,124		
総係費	416,713	営業外収益	1,114,665
減価償却費	5,527,102	受取利息	2,156
資産減耗費	543	長期前受金戻入益	945,142
営業外費用	1,162,841	雑収益	167,367
支払利息及び 企業債取扱諸費	1,154,202		
雑支出	8,639		
当期純利益	6,183,230		
合 計	17,177,901	合 計	17,177,901

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(2) 貸借対照表

(平成28年9月30日現在)

資 産 の 部	金 額	負債及び資本の部	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	282,139,836	固 定 負 債	155,992,375
有形固定資産	279,731,705	企 業 債	143,840,899
無形固定資産	1,412,086	企業債償還積立金	5,341,160
投資その他の資産	996,045	リ ー ス 債 務	287,120
		引 当 金	6,523,196
流 動 資 産	17,233,631		
現 金 預 金	8,986,672	流 動 負 債	8,878,711
未 収 金	2,962,390	企 業 債	6,460,116
貯 蔵 品	293,232	リ ー ス 債 務	75,772
保管有価証券	222,000	未 払 金	81,317
仮 払 金	5,723	前 受 金	461,500
短期貸付金	2,000,000	預 り 金	1,578,006
前 払 金	2,761,163	預 り 有 価 証 券	222,000
その他流動資産	2,451		
		繰 延 収 益	38,303,915
		長 期 前 受 金	38,303,915
繰 延 勘 定	1,403		
企業債発行差金	1,403	資 本 金	82,417,471
		剰 余 金	13,782,398
		資 本 剰 余 金	2,030,617
		利 益 剰 余 金	11,751,781
合 計	299,374,870	合 計	299,374,870

備考 1 有形固定資産の減価償却累計額は、2,266億3,470万円です。

備考 2 長期前受金収益化累計額は、449億9,493万円です。

備考 3 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

(1) 企業債の状況

当期における企業債の状況は、次のとおりです。

(平成28年9月30日現在)

区 分	期首未償還額	当期借入額	当期償還額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建設企業債	159,406,611	330,000	4,094,436	155,642,175
合 計	159,406,611	330,000	4,094,436	155,642,175

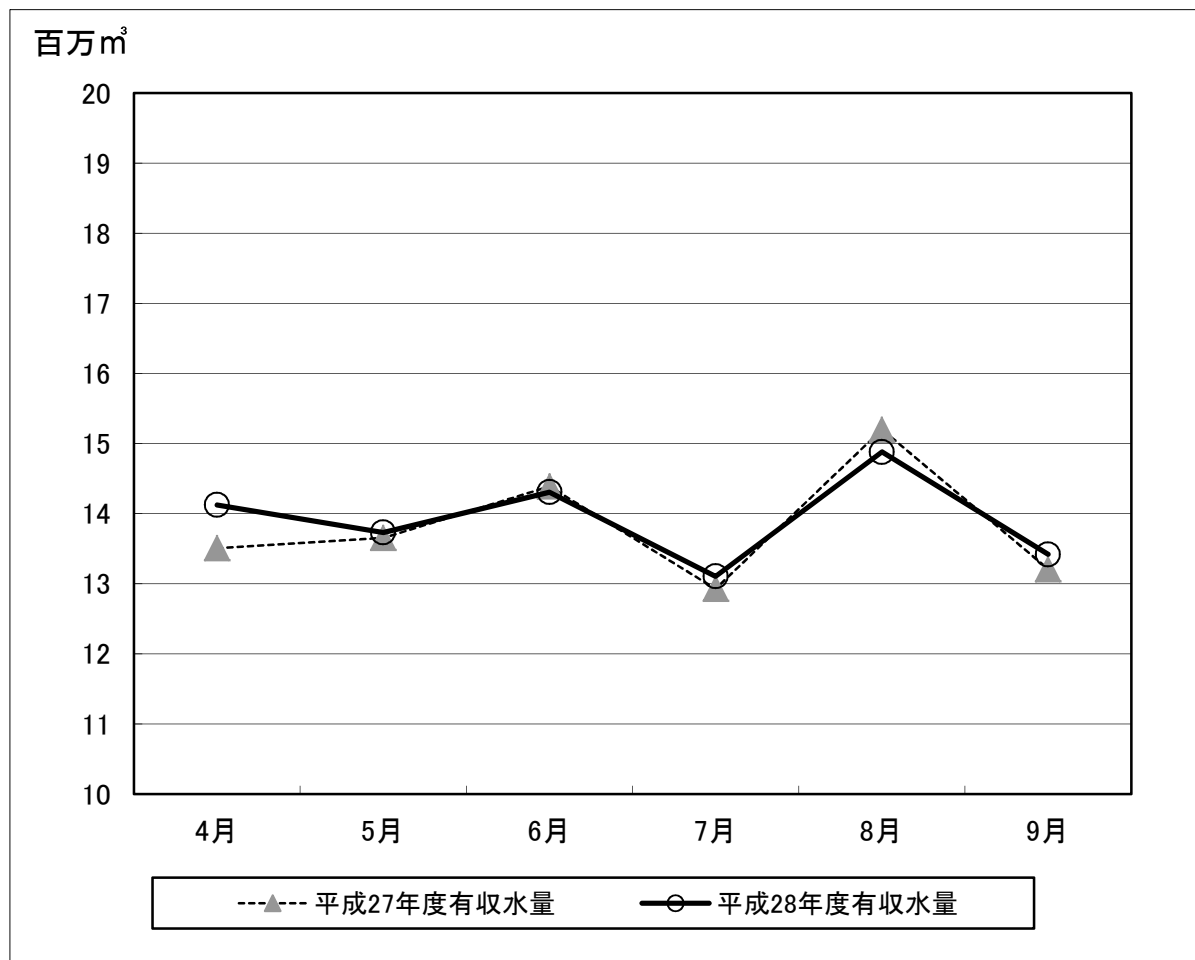
(2) 一時借入金の状況

当期末現在の一時借入金は、ありません。

(3) 有収水量

当期における有収水量は、次のとおりです。

月別 / 項目	有収水量
平成	m ³
28年 4月	14,124,157
〃 5月	13,732,101
〃 6月	14,307,986
〃 7月	13,106,170
〃 8月	14,880,804
〃 9月	13,417,943
合計	83,569,161
1日平均	456,662
前年同期1日平均	452,931



平成28年度前期京都市公共下水道事業業務状況

1 事業の概況

当期有収汚水量は、前年度同期に比べ51万立方メートル（0.6パーセント）増加し、9,090万立方メートルとなりました。

当期下水道使用料は、前年度同期に比べ4,437万円（0.4パーセント）増加し、119億8,210万円となりました。

また、当期総収益は、263億413万円となり、一方、当期総費用は、204億3,404万円となりました。

建設改良事業について、管きよでは、平成28年6月に朱雀北幹線の工事が完了し、山科三条雨水幹線、新川6号幹線、伏見第3導水きよ、花見小路幹線、山科川13-1号幹線等を前年度に引き続き施工しています。

また、終末処理場では、鳥羽水環境保全センターで汚泥濃縮・消化タンク築造工事等、伏見水環境保全センターで合流系最初沈殿池築造工事等を前年度に引き続き施工しています。

2 経理の状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

(1) 損益計算書

(平成28年4月1日から同年9月30日まで)

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
公共下水道事業費用	20,434,044	公共下水道事業収益	26,304,128
事業費用	17,566,702	事業収益	22,253,151
下水道維持費	885,074	下水道使用料	11,982,098
下水処理費	2,553,553	他会計負担金	9,999,804
業務費	646,552	その他事業収益	271,249
水洗便所普及 対策費	49,548	事業外収益	4,050,977
総係費	259,328	受取利息	3,166
減価償却費	13,172,461	他会計負担金	82,823
資産減耗費	186	長期前受金 戻入金	3,944,744
事業外費用	2,617,702	雑収益	20,244
支払利息及び 企業債取扱諸費	2,609,294		
繰延勘定償却	0		
雑支出	8,408		
特別損失	249,640		
固定資産売却損	249,640		
当期純利益	5,870,084		
合 計	26,304,128	合 計	26,304,128

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(2) 貸借対照表

(平成28年9月30日現在)

資 産 の 部	金 額	負債及び資本の部	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	696,952,497	固 定 負 債	305,176,390
有形固定資産	691,220,098	企 業 債	288,250,875
無形固定資産	5,693,899	企 業 債 償 還 金	13,557,154
投 資 資 産	38,500	積 立 金	680
その他の資産		他 会 計 借 入 金	94,998
流 動 資 産	21,261,018	リ ー ス 債 務	3,272,683
現 金 預 金	13,008,367	引 当 金	15,484,973
未 収 金	2,123,511	流 動 負 債	13,344,062
貯 蔵 品	14,268	企 業 債	1,439,680
保管有価証券	195,000	企 業 債 償 還 金	28,132
仮 払 金	4,353	積 立 金	498
短 期 貸 付 金	2,000,000	リ ー ス 債 務	423,536
前 払 金	3,913,357	未 払 金	54,065
その他流動資産	2,162	前 受 金	195,000
繰 延 勘 定	3,182	預 り 金	166,298,870
企業債発行差金	3,182	預 り 有 価 証 券	166,298,870
		繰 延 収 益	211,551,875
		長 期 前 受 金	19,704,589
		資 本 金	7,973,359
		剰 余 金	11,731,230
		資 本 剰 余 金	
		利 益 剰 余 金	
合 計	718,216,697	合 計	718,216,697

備考 1 有形固定資産の減価償却累計額は、6,382億599万円です。

2 長期前受金の収益化累計額は、1,871億8,714万円です。

3 消費税及び地方消費税相当額を含みません。

3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

(1) 企業債の状況

当期における企業債の状況は、次のとおりです。

(平成28年9月30日現在)

区 分	期首未償還額	当期借入額	当期償還額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建設企業債	302,518,016	682,000	9,266,941	293,933,075
資本費 平準化債	22,700,716	0	42,019	22,658,697
合 計	319,057,737	682,000	9,308,960	316,591,772

(2) 一時借入金の状況

当期末現在の一時借入金は、ありません。

(3) 有収汚水量

当期における有収汚水量は、次のとおりです。

月別 / 項目	有収汚水量
平成	m ³
28年 4月	15,266,348
〃 5月	15,146,666
〃 6月	15,364,734
〃 7月	14,539,628
〃 8月	15,958,504
〃 9月	14,627,736
合計	90,903,616
1日平均	496,741
前年同期1日平均	493,909

